



「森の家」開館時間が冬仕様になります

旭山記念公園内「森の家」、冬期は、毎週土日及び祝日、10時～16時開館となります。

薪の話 ～ 旭山の場合

旭山記念公園内「森の家」では、冬になると薪ストーブに火を入れて暖をとります。

ここで使う薪の多くは、園内で強風などで倒れた木や、他の公園の倒木を運んで薪割りして作ります。

薪も樹種により、火のつき方、燃え方が違いますが、今回はここで使う主な樹木の薪の特徴を話します。

●「ナラ」＝ミズナラ

北海道で市販される薪の多くは「ナラ材」とミズナラ(一部コナラ)であるように、薪には最適の樹木です。

木目が整ってきれいで、火の持ちがよく、ゆっくりと広がるように燃えます。

旭山ではあまり倒木が出ないので、ミズナラの薪は貴重です。

●「桜」＝エゾヤマザクラ

燻製のチップ材にも使う桜は、橙色がかった木目がきれいで、やはり火の持ちがよいしっかりとした材です。

桜は病虫害に弱く、園内でも残念ながら切らざるを得ない木が多く、薪としてもよく使うことになります。

●「白樺」＝シラカンバ

白い樹皮は乾燥させるとよい「焚き付け」になりますが、

薪は火の周りが速くすぐに燃え尽きます。

火力は強いので、つけ始めや火力を強めたいときに使うとよいでしょう。

●「ニレ」＝ハルニレ

ハルニレはあまり薪には使われないようですが、これも意外と火の持ちがよく、薪として使えます。

ただ、乾くまで他の材より多少時間がかかります。

●「アカシア」＝ニセアカシア

材が黄色みを帯びており、火の持ちも長めで火力が強く、薪にはいい木です。

●ナナカマド

「七回竈(かまど)」に入れても燃えないほど堅い木」と言われていますが、実際には普通に燃えます。

ただ、「鈍い」というか、火の周りが遅く、あまり火が強くならずに燃えてゆきます。

◎薪はえり好みをして使うわけではなく、倒木が出ればどの種類でも薪にして使います。

ヤナギ類は薪には向かないため一般的には使われませんが、ここでは使いますし。

この先、今まで使ったことがない木の薪を燃やすと、また違った特徴があるかもしれません。

★「森の家」では毎週土日と祝日の開館日、10時から16時まで、薪ストーブに火を入れていきます。

薪ストーブでくつろぎたい、薪ストーブについてよく知りたいという方は、開館日にお気軽にお越しください。

コーヒー1杯 250円で販売しております。

ゆらゆらとゆらめくおきの火を眺めていると、脳波が刺激されて体にいいらしいですよ。



今年の紅葉は早かった

旭山の紅葉も終わりました。

今年は木々の葉が色づき始めた時期が例年よりも1週間ほど早かった上に、色づいてから葉が落ちるまでも早く過ぎたように感じられました。

10月18・19の土日がほぼ見頃、
しかし次の土日25・26日には
もうピークを過ぎて急に落ち葉が
多くなったように感じられました。
それでも今年は色づきがきれいでした。



カラマツ黄葉はこれから

広葉樹の葉が落ちた頃から黄色く色づき始めるカラマツ。

10/31 現在、葉はまだ黄色とはいえない、緑色です。

カラマツの黄葉は11月中旬から下旬まで見ることができます。

右写真は「森の家」から「風の丘」の間のカラマツ林の色づきです。



旭山の鳥情報板

◆冬鳥の状況…ツグミは10/27に初めて確認しましたが、例年より遅めです。

・ヒレンジャクは10/21に数羽の群れを初めて確認、10/30に再び確認。

・マヒワは10月頭からいます。 ・ベニヒワ 10/29に確認。

◆夏鳥の状況…ウグイスとメジロは10/31現在まだ園内にいます。

・アオジは10/29を最後に確認していません。

★ノスリ「鷹柱」出現！

10/31 朝9時頃、「森の上」上空にノスリの「鷹柱」が出現しました。

「鷹柱」とは、猛禽類が渡りの時期に集まって飛ぶ姿を称したもので、その時はノスリが最初2羽で北から現れ、見ているうちにどんどん数が増え、最終的に30羽以上がいたと思われます。

ノスリたちは、ゆっくりと舞いながら南の方向に飛んでゆきましたが、最後に見えなくなるまで30分近く、双眼鏡で姿を確認することができました。

写真は、その時のノスリとスクランブルをかけるハシブトガラスです。



★クマゲラ冬に向けて動きが活発化

クマゲラは日の出直後にはだいたい藻岩山から声が聞こえ、鳴きながら移動するのが分かります。

最近では15時台以降の夕方、日の入り前にも藻岩山方面から鳴き声がよく聞こえてきます。

例年、冬には園内のカラマツによく採餌に現れ、近くで見られる機会が多くなります。

★エゾリスも冬は近くで見られる機会が多くなりますよ！

編集 後記

札幌の今年の初雪は10月28日未明、平年通りの日となりました。

しかし今年は藻岩山の中腹以上が雪に覆われただけで、旭山では雪はありませんでした。

ここ数年、初雪はどうか雪が続いていたので、今年は穏やかな冬の入りとなりましたね。

(編集人: 皆川昌人)

「アカゲラ通信」第12号 2014(平成26)年11月1日発行

発行:(公財)札幌市公園緑化協会 旭山記念公園管理事務所

住所:〒064-0943 北海道札幌市中央区界川4丁目

連絡先: 電話 011-200-0311(土日祝日 10時~16時) FAX 011-200-0351



公式サイト

<http://www.sapporo-park.or.jp/asahiyama/>